

Kazuo Kawasaki Design

有田焼と先端的医用工学的デザインを融合させた革新的なステッキを発売します



『kz-arita』



『kz-arita』 Torus



IFFT 展示ディスプレイ

正面には映像で製作内容をディスプレイ

伝統的な有田焼の技術を継承する、有限会社福泉窯（本社：佐賀県西松浦郡有田町、代表取締役：下村正美）と、タワシから人工心臓まで、幅広いデザインを手がけるデザインディレクター川崎和男氏（大阪大学大学院教授、医学博士）による新しいブランド『kz-arita』を新設し、伝統技術と先端的な医用工学的デザインを融合させた革新的なステッキを発表します。

佐賀県有田町を中心とした日本伝統の技術で作られた有田焼を、シャフトとグリップの間に配置し、伝統的な美しさとファッション性、高級感を実現。

陶磁器素材の破損防止を考慮したヒューマン・センタード・デザインを具現化しました。

ステッキ中心へユーザーの体重がかかるように、生体工学に基づいて設計されたグリップデザイン。

石突きはウレタン系エラストマーをベースとしたゴム素材で、

摩擦抵抗を上げるための特殊な成型方法によって、厳密な品質管理のもと、製造を行っております。

トポロジー空間論のトーラス形状とバイオメカニズム応用による確実な身体保持性能を実現し、これまでのステッキを革新させた、先端的医用工学的デザインによるステッキを創出しました。

昨年の実績で34ヶ国・約2万7千人が訪れたIFFT(interiorlifestyle living 2009) へ出展し、訪れた多くの来場者の方々から好評を博しました。

【お問い合わせ先】

有限会社福泉窯

TEL : 0955-43-2251 Mail : info@fukusengama.co.jp

FAX : 0955-43-2252 Web : http://www.fukusengama.co.jp